

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

一般質問＜個人＞発言通告書

令和4年5月31日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 岡崎つよし

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>更生保護事業の推進について</p> <p>(1) 毎年7月は「社会を明るくする運動」の強調月間である。本市ではどのような運動が実施されているのか。</p> <p>(2) 更生保護の現状はどのようなか。</p> <p>(3) 平成28年12月、再犯の防止等の推進に関する法律が施行され、地方公共団体も国と協力して取組を行っていくこととなった。本市の再犯防止推進計画の策定状況はどのようなか。</p>	
2	<p>高齢者の健康維持とフレイル予防について</p> <p>フレイルとは加齢に伴い筋力が衰え、疲れやすくなり家に閉じこもりがちになるなど、年齢を重ねたことで生じやすい衰え全般を指す。</p> <p>高齢者の多くの場合、フレイルの時期を経て、徐々に要介護状態に陥ると考えられているが、フレイルの時期に適切な支援を受けることで健常な状態に戻る可能性があるとも言われている。</p> <p>(1) 高齢者にフレイル予防の必要性をどのように伝えているか。</p> <p>(2) コロナ禍のフレイルリスクについてどのように考えているか。</p> <p>(3) フレイル予防の取組などへの参加状況はどのようなか。</p>	

	(4) さらなる予防対策を考えているか。	
3	<p>安心安全なまちづくりについて</p> <p>平成29年第2回定例会で景観連続照明の終夜点灯について、まちが暗いのは犯罪の温床になるし、交通事故の原因にもなる。一度特定の路線で時間延長したら、どれだけの経費がかかるのか確認できるので、ぜひ検証していただきたいとの質問に対し、モデル的に実施時期も含めて検討していきたいとの答弁であった。検討結果はどうであったか。また、その結果を踏まえて、景観連続照明を終夜点灯できないか。</p>	